

お国自慢



栗田工業(株)

上天草衛生施設組合

海に囲まれた “豊かな自然とロマンの島天草” の環境を守る

……上天草衛生センター……

1. はじめに

上天草衛生センターは、熊本県の西部に位置し、天草五橋の5号橋を渡って国道324号を車で10分ぐらいの所にあります。

組合は上天草市・有明町・御所浦町・倉岳町・栖本町の1市4町で構成されています。

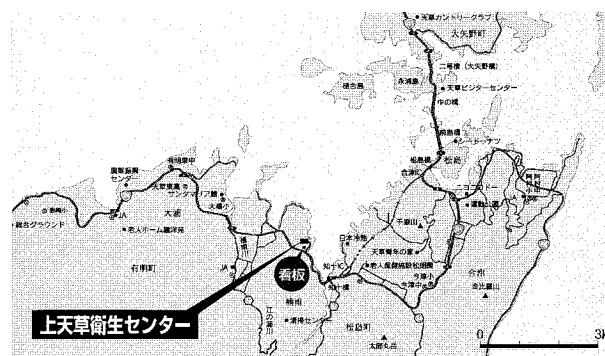
天草五橋の1号橋天門橋を渡ると「上天草市」です。市のほぼ全体が雲仙天草国立公園に含まれ、日本三大松島の一つにあげられる風景は、四季折々に美しい表情を見せてくれます。

干しダコで有名な「有明町」は北西部に有明海、南東部に老岳を中心とする山並みが続く豊かな自然に恵まれた町です。

3つの有人島と18の島々で構成される離島の町「御所浦町」の周りには、数多くのいかだが浮かび、ブリやトラフグなどの養殖漁業が盛んです。

「倉岳町」は前方に穏やかな不知火海、後方に倉岳がそびえて扇状に広がり、天然鯛の釣り場としても知られています。

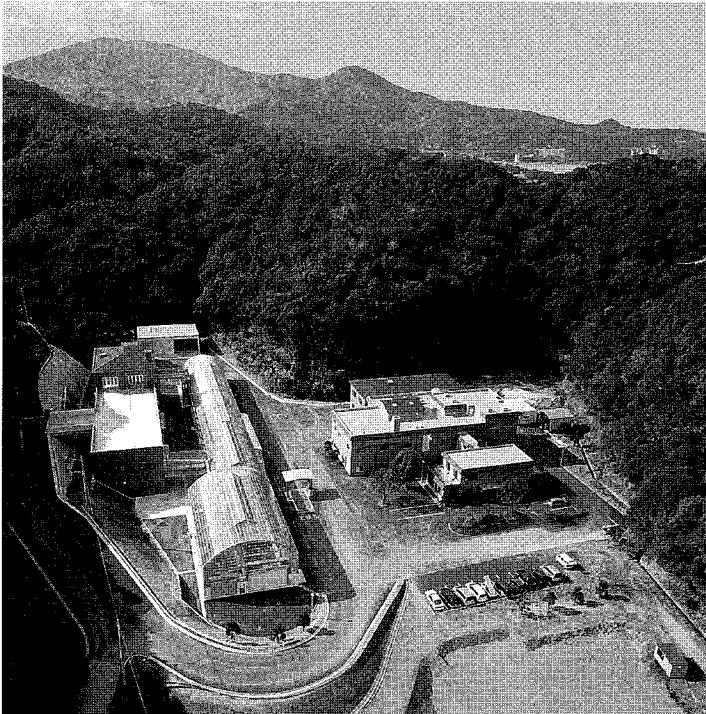
天草上島の南西部に位置する「栖本町」は温暖な気候を生かし、デコポンなどの柑橘類やイチゴやオクラなどの野菜を栽培する農業が盛ん



な町です。

上天草衛生センターは、地域で発生するし尿及び浄化槽汚泥を処理してきましたが、隣接の東天草衛生センターとの施設の一元化をはかり、し尿や浄化槽汚泥の処理量増大に加えて集落排水汚泥やちゅう芥を処理するため、上天草衛生センターを最大限生かしたりリニューアルの施設として平成16年12月に生まれかわりました。

上天草衛生センターは、生活環境の変化に伴うし尿等の性状変動に対応したプロセスを採用して、周辺環境との調和・環境の保全・自然エネルギーを有効活用した施設として稼働しています。



上天草衛生センターの概要

所在地	熊本県上天草郡有明町大字楠甫 6030
敷地面積	約 24,696 m ²
処理能力	1) し尿等 115 kL/日 (し尿: 43kL/日、 浄化槽汚泥: 72 kL/日)
	2) ちゅう芥 1.2 t/日
	3) 集落排水汚泥 0.8 t/日
処理方式	浄化槽汚泥の混入率の高い脱窒素処理 方式+汚泥堆肥化方式
工期	平成 15 年 3 月 3 日～ 平成 16 年 12 月 28 日
施工管理	東和科学株式会社九州支店
設計・施工	栗田工業株式会社

2. 施設の特徴

- 1) 処理能力をアップするため旧施設を最大限生かしたりリニューアル施設として、美しい自然を守ります。
- 2) 処理水を再利用すると共に、きれいな水として有明海に戻します。
- 3) 処理工程で発生する汚泥と集落排水汚泥やちゅう芥を発酵堆肥として製造し、自然に還元します。

3. 施設の概要

施設は第1処理棟・第2処理棟・資源化設備棟及び発酵設備棟から構成され、それぞれ合理的に配置されています。

- 1) 第1処理棟は受入室を延長した受入貯留設備と、脱水後の脱水ろ液を生物処理する単一槽の硝化・脱窒素槽の他、施設を改造して新たに玄関ホール・見学者ヤードを設けてリニューアルしました。

前処理工程で発生する沈砂は洗浄後、脱水

し渣と一緒に袋詰めして、場外へ搬出処分しています。

- 2) 第2処理棟は浸漬膜を設けて生物処理後の処理水を固液分離しています。

又、水質分析設備を備えて各プロセスの水質を厳しくチェックしています。常に最高レベルの処理効果を維持するために全体の運転状況を把握出来る高度な運転・監視システムを備えて対応しています。

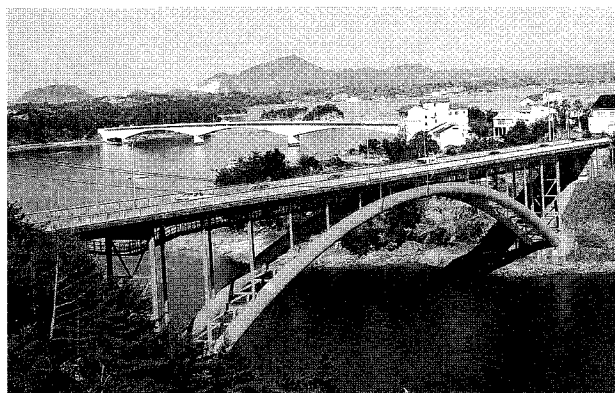
- 3) 資源化設備棟は浄化槽汚泥対応型で、し尿等を直接脱水する造粒濃縮脱水設備や、ちゅう芥及び集落排水汚泥の受入設備、それらを発酵し易い性状にするための混合設備を設置しています。
- 4) 発酵設備棟は、透明なドーム式の建物で直線スクープ式を採用しています。自然の太陽エネルギーを有効利用して効率よい発酵を促進し、発酵堆肥として自然に還元しています。
- 5) 管理棟も用途に合わせてリニューアルしました。

上天草市周辺の紹介

◇天草パールライン◇

ドライブコースとして人気の天草パールラインは車窓から真っ青な海に浮かぶ島々や自然の風景の中にとけ込み天草五橋などの景色に飽きることがなく、併わせて天草近海から水揚げされる豊富な海の幸グルメスポットも楽しめます。

遊覧船に乗って天草五橋を海から見上げると、橋の上を渡る時とはまたちがった表情の風景が楽しめます。



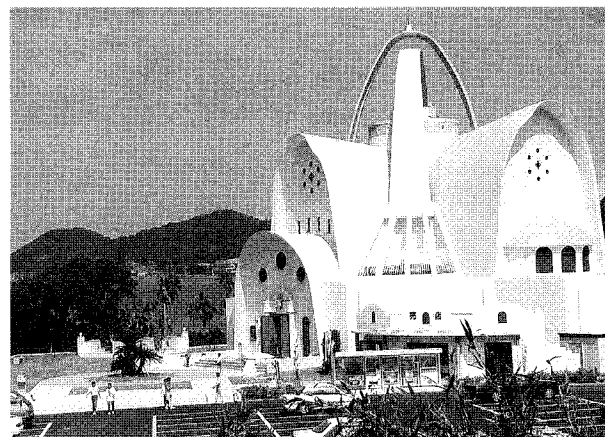
◇道の駅“有明”リップルランド物産館・レストラン◇

天草の特産品や地元の農水産物が所狭しと並ぶ物産館。有明名物のタコすてーき・タコみそなどのタコづくしの商品が溢れ、併設のレストランでもタコめし・タコカレー等、一度はチャレンジしたいメニューがいっぱいです。



◇現代に生き続ける歴史のロマン◇

キリシタンを中心とした歴史的に貴重な教会や史跡などの見所も多く、天草・島原の乱の総大将天草四郎の故郷で、自由と平等を求めて戦った多くのキリシタンたちの思いが今なお人々の心の中に息づいています。



天草四郎メモリアルホール

◇四郎ヶ浜ビーチ“まるで地中海のよう”◇

515mの白砂の向こうに広がる有明海。遠くに島原半島も望めるやわらかい白砂と穏やかな波のリゾートビーチ。心地よい潮風にふかれながらの思い思いの時間を過ごせ、アクセスのよさと充実した設備が家族連れや女性にも人気があります。



◇最後に◇

この記事の作成にあたり、観光課の協力をいただき、また観光パンフレットを参考にさせていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。